

本資料は pH 変動及び外観変化を観察した参考資料であり、他剤との配合後の品質を保証するものではありません。

アスコルビン酸注 500mgPB 「日新」 pH 変動試験

(日本薬局方 アスコルビン酸注射液)

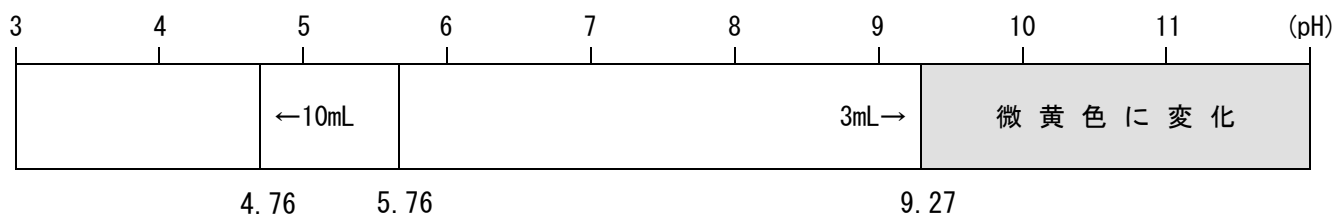
日新製薬株式会社

1. pH 変動試験

アスコルビン酸注 500mgPB 「日新」(10mL) に 0.1mol/L 塩酸あるいは 0.1mol/L 水酸化ナトリウム液を加え(各々の最大添加量は 10mL)、pH 変動及び外観変化を観察した。

アスコルビン酸注 500mgPB 「日新」

5mL 中：アスコルビン酸 500mg 含有
pH 規格：5.6～7.4 外観：無色澄明



2. まとめ

アスコルビン酸注 500mgPB 「日新」は、0.1mol/L 塩酸を添加した場合、最大量である 10mL の添加においても外観上の変化は認められず、最終 pH は 4.76 であった。

一方、0.1mol/L 水酸化ナトリウム液を添加した場合、3mL を添加した時点で微黄色に変化し、変化点 pH は 9.27 であった。